

# 令和7年度小浜市介護保険事業計画 進行管理委員会

日 時：令和8年3月13日(金) 午後6時30分  
場 所：小浜市健康管理センター 2階 ホール1

- 1 開会
- 2 委員紹介
- 3 委員長あいさつ
- 4 報告事項
  - (1) 介護保険事業費等の実績および見込みについて（資料No.1）
  - (2) 令和7年度地域包括支援センター事業実施状況について（資料No.2）
  - (3) 評価指標の進捗状況について（資料No.3）
  - (4) 在宅高齢者福祉事業の実施状況について（資料No.4）
  - (5) 事業者指定等の状況について（資料No.5）
- 5 その他
- 6 閉会

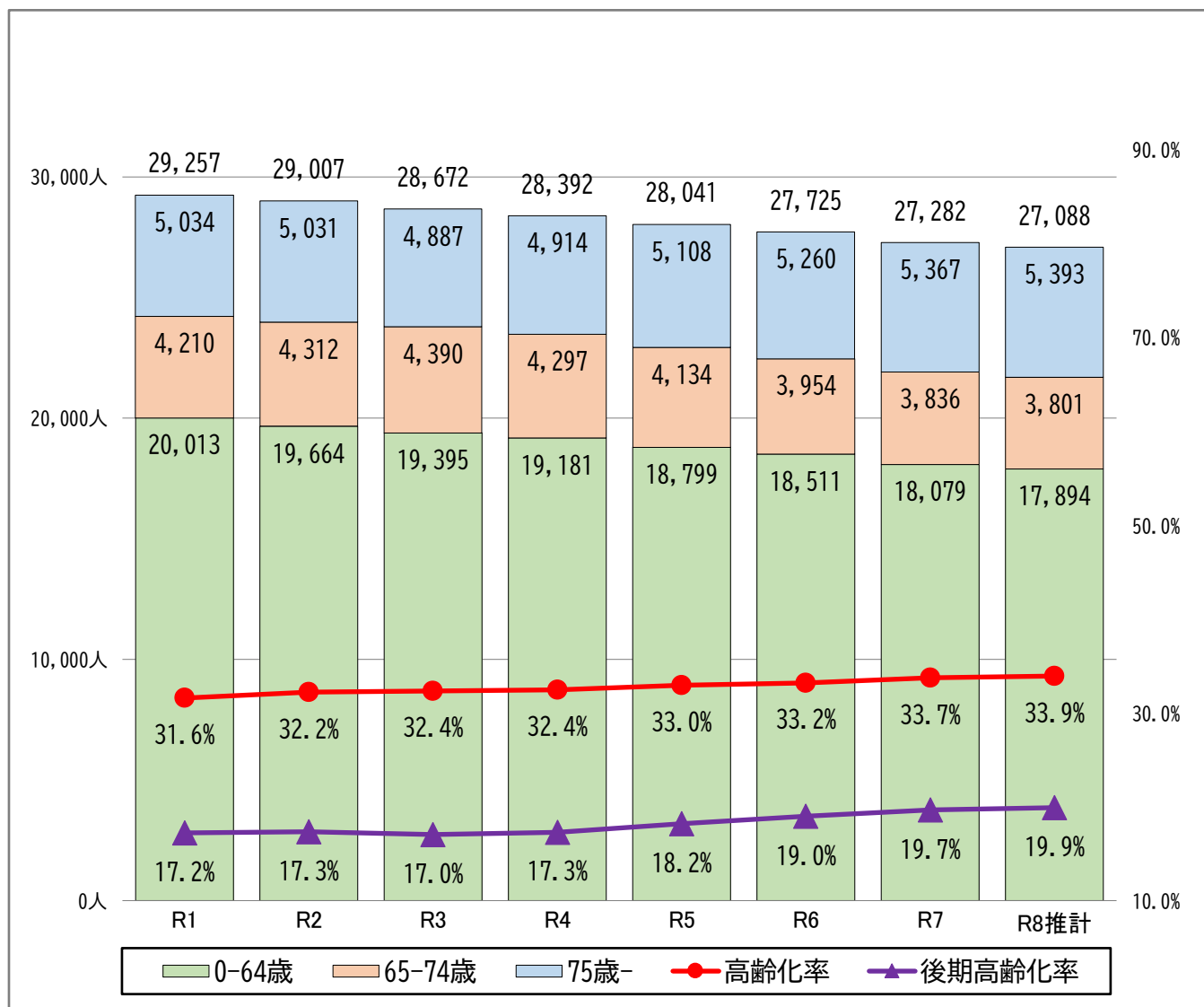
## 小浜市介護保険事業計画進行管理委員会委員名簿

役職	氏名	所属	分野
委員長	西尾 宏之	小浜医師会	医療
副委員長	山岸 博之	社会福祉法人 小浜市社会福祉協議会	福祉
委員	古森 喬	若狭地区歯科医師会	医療
	玉井 さをり	福井県嶺南振興局 若狭健康福祉センター	保健
	福井 拓哉	小浜市民生委員 児童委員協議会	福祉
	坂本 孝司	公立小浜病院組合	医療
	福山 支伸	小浜市地域ケア連絡協議会	福祉
	芝 美代子	小浜市老人クラブ連合会	被保険者 代表
	井口 ちず子	被保険者代表	被保険者 代表
	上野 正博	小浜市	行政
事務局	大西 博美	健康応援課	
	宮島 朋美	健康応援課 地域包括支援センター	
	高鳥 徹也	健康応援課 介護保険グループ	
	岡 恵理		
	仲谷 斉士		

敬称略

# 介護保険事業費等の実績および見込みについて

## ■小浜市の高齢者人口の推移



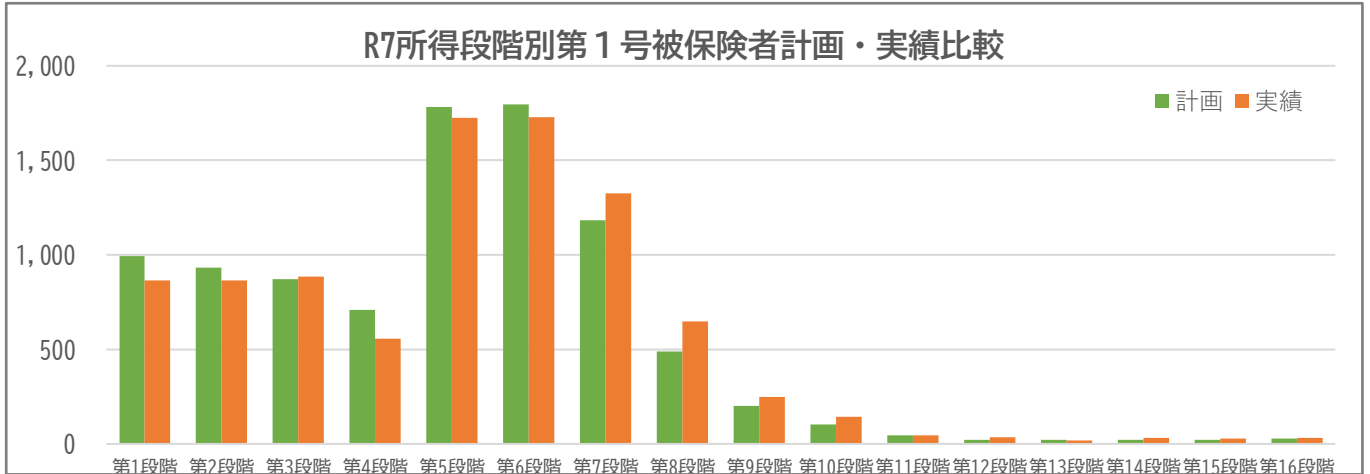
	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8推計
人口	29,257	29,007	28,672	28,392	28,041	27,725	27,282	27,088
0-64歳	20,013	19,664	19,395	19,181	18,799	18,511	18,079	17,894
65-74歳	4,210	4,312	4,390	4,297	4,134	3,954	3,836	3,801
75歳-	5,034	5,031	4,887	4,914	5,108	5,260	5,367	5,393
高齢化率	31.6%	32.2%	32.4%	32.4%	33.0%	33.2%	33.7%	33.9%
後期高齢化率	17.2%	17.3%	17.0%	17.3%	18.2%	19.0%	19.7%	19.9%

※各年10月1日現在の住民基本台帳の数値、R8は9期計画策定時の推計値

## ■ポイント

- ・人口の推移としては、推計値よりもやや人口減少が進んでいるが、概ね計画どおり。
- ・後期高齢者は令和4年に増加に転じ、令和12年頃まで同水準で推移する見込み。

## ■所得段階別の第1号被保険者数



(単位：円・人)

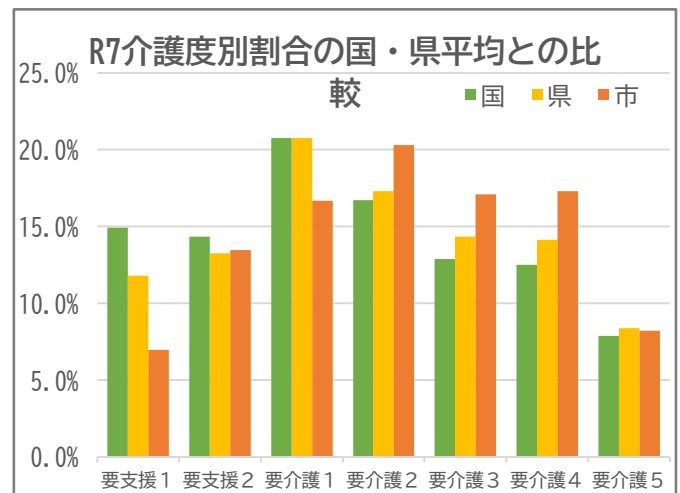
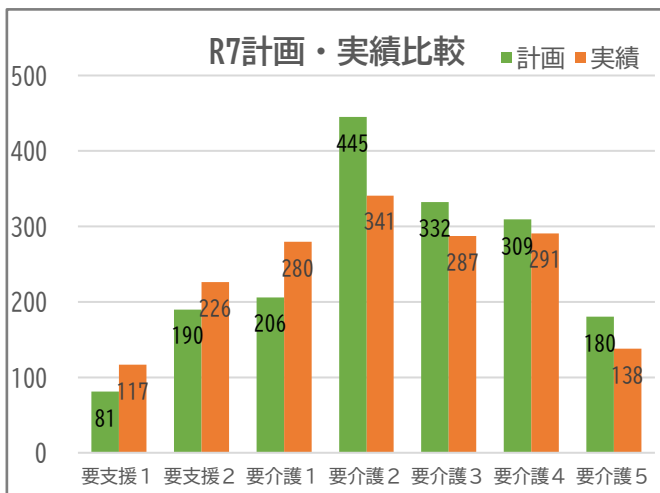
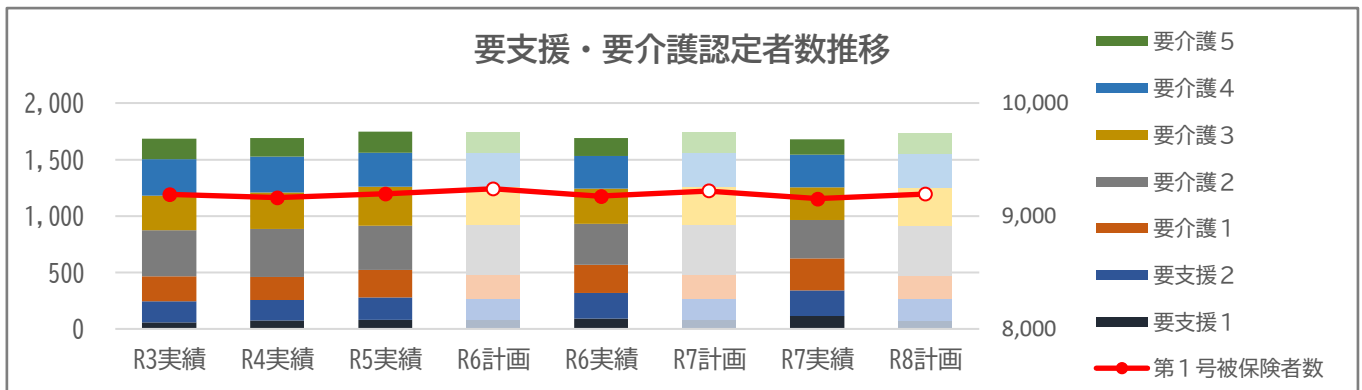
区 分		調整率	保険料 (円/月額)	令和6年		令和7年		令和8年 計画		
				計画	実績	計画	実績			
第1号被保険者数				9,241	9,197	9,221	9,174	9,194		
所得段階	第1段階	生活保護受給者、世帯全員が市民税非課税の老齢福祉年金受給者世帯全員が市民税非課税で本人の合計所得金額と課税年金収入金額の合計が80万円以下	0.285	1,870	997	947	994	864	991	
	第2段階	世帯全員が市民税非課税で	0.440	2,890	935	921	933	864	930	
	第3段階	本人の合計所得金額と課税年金収入金額の合計が80万円超120万円以下	0.685	4,500	871	931	870	885	867	
	第4段階	本人の合計所得金額と課税年金収入金額の合計が120万円超	0.900	5,920	709	593	708	556	705	
	第5段階	本人が市民税非課税で世帯員に課税者がいる世帯で	1.000	6,580	1,786	1,723	1,782	1,725	1,777	
	第6段階	本人が市民税課税で	合計所得金額が120万円未満	1.200	7,890	1,801	1,706	1,795	1,727	1,790
	第7段階		合計所得金額が120万円以上210万円未満	1.300	8,550	1,185	1,262	1,184	1,324	1,181
	第8段階		合計所得金額が210万円以上320万円未満	1.500	9,870	491	588	490	648	489
	第9段階		合計所得金額が320万円以上420万円未満	1.700	11,180	202	215	201	247	201
	第10段階		合計所得金額が420万円以上520万円未満	1.900	12,500	102	127	102	144	101
	第11段階		合計所得金額が520万円以上620万円未満	2.100	13,810	46	52	46	46	46
	第12段階		合計所得金額が620万円以上720万円未満	2.300	15,130	23	27	23	35	23
	第13段階		合計所得金額が720万円以上800万円未満	2.400	15,790	22	17	22	18	22
	第14段階		合計所得金額が800万円以上1,000万円未満	2.600	17,100	20	19	20	32	20
	第15段階		合計所得金額が1,000万円以上1,500万円未満	2.800	18,420	23	33	23	27	23
	第16段階	合計所得金額が1,500万円以上	3.000	19,740	28	36	28	32	28	

※実績は4月1日現在の数値

### ■ポイント

- ・第1号被保険者数は、計画値よりわずかではあるが少ない。
- ・第7段階以上の人数が計画値より多いことから、就労者が増加しているものと考えられる。

## ■要支援・要介護認定者数



### 認定者数 (第1号被保険者のみ)

(単位:人)

区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度		令和7年度		令和8年度	
	実績	実績	実績	計画	実績	計画	実績	計画	
要支援	243	256	281	271	316	271	343	266	
要支援1	58	77	82	81	94	81	117	78	
要支援2	185	179	199	190	222	190	226	188	
要介護	1,442	1,435	1,463	1,471	1,373	1,472	1,337	1,466	
要介護1	224	203	240	208	252	206	280	206	
要介護2	406	429	392	440	361	445	341	442	
要介護3	306	320	344	335	315	332	287	332	
要介護4	323	315	302	309	290	309	291	308	
要介護5	183	168	185	179	155	180	138	178	
合計	1,685	1,691	1,744	1,742	1,689	1,743	1,680	1,732	
第1号被保険者数	9,192	9,163	9,196	9,241	9,177	9,221	9,154	9,194	
認定率 (第1号のみ)	市	18.3%	18.5%	19.0%	18.9%	18.4%	18.9%	18.4%	18.8%
	県	17.5%	17.6%	17.8%	—	18.1%	—	18.2%	—
	国	18.9%	19.1%	19.4%	—	19.7%	—	20.1%	—

※実績のR3-R6は介護保険事業状況報告(年報)の数値、R7は介護保険事業状況報告(月報11月分)の数値  
計画は9期計画P70から転記

### ■ポイント

- ・認定者数、第1号被保険者数は、令和5年度をピークに減少傾向にあり、計画より少し早く減少し始めている。
- ・令和6年度から要介護2～5が減少し、要支援1～要介護1が増加することで、全国や県の平均値に近づいてきているが、介護度が高い方の割合が多い傾向にある。
- ・介護予防施策推進の効果が一定程度現れてきているものと考えられる。

## ■サービス事業量の実績・見込み（介護）

### (1)居宅サービス

単位：1月あたり回、人

		令和6年度		令和7年度		令和8年度
		計画	実績	計画	見込	計画
訪問介護	回数	6,533.6	6,584.6	6,528.6	6,087.4	6,468.0
	人数	345	331	345	319	343
訪問入浴介護	回数	94.3	81.3	94.3	81.1	94.3
	人数	25	25	25	22	25
訪問看護	回数	1,604.4	1,712.7	1,604.4	1,798.8	1,594.3
	人数	169	176	169	176	168
訪問リハビリテーション	回数	266.2	373.7	266.2	352.1	266.2
	人数	24	31	24	27	24
居宅療養管理指導	人数	184	173	184	172	182
通所介護	回数	4,473.5	4,337.5	4,465.6	4,176.4	4,440.2
	人数	486	460	485	427	482
通所リハビリテーション	回数	965.3	929.8	1,016.8	892.1	1,090.5
	人数	144	143	152	132	163
短期入所生活介護	回数	928.3	836.7	928.3	828.4	928.3
	人数	117	101	117	96	117
短期入所療養介護（老健）	回数	170.5	164.4	170.5	137.5	170.5
	人数	25	25	25	22	25
福祉用具貸与	人数	665	681	666	646	662
特定福祉用具購入費	人数	10	9	10	9	10
住宅改修費	人数	8	7	8	5	8
特定施設入所者生活介護	人数	45	28	45	30	45

### (2)地域密着型サービス

単位：1月あたり回、人

		令和6年度		令和7年度		令和8年度
		計画	実績	計画	見込	計画
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	人数	1	2	1	1	1
地域密着型通所介護	回数	254.1	250.7	254.1	272	254.1
	人数	37	34	37	37	37
小規模多機能型居宅介護	人数	47	42	47	44	47
認知症対応型共同生活介護	人数	44	38	44	36	44
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	人数	20	20	20	20	20
看護小規模多機能型居宅介護	人数	25	24	25	23	25

### (3)施設サービス

単位：1月あたり人

		令和6年度		令和7年度		令和8年度
		計画	実績	計画	見込	計画
介護老人福祉施設	人数	195	221	195	224	195
介護老人保健施設	人数	95	92	95	84	95
介護医療院	人数	51	40	51	42	51

### (4)居宅介護支援

単位：1月あたり人

		令和6年度		令和7年度		令和8年度
		計画	実績	計画	見込	計画
居宅介護支援	人数	818	802	819	753	814

※計画は9期計画P71-P77から転記、R6実績は年報の数値を加工、見込は月報R7.5~12月分の平均値

## ■ポイント

・令和6年度実績、令和7年度見込ともに訪問看護、訪問リハビリテーション、介護老人福祉施設で計画値を上回っている。  
 ・介護予防施策推進のため、施設サービスの計画値を実績より低めに設定した影響と考えられる。

## ■サービス事業量の実績・見込み（介護予防）

### (1)居宅サービス

単位：1月あたり回、人

		令和6年度		令和7年度		令和8年度
		計画	実績	計画	見込	計画
介護予防訪問看護	回数	110.8	177.0	110.8	218.9	110.8
	人数	13	19	13	22	13
介護予防訪問リハビリテーション	回数	74.6	122.3	74.6	84	74.6
	人数	10	12	10	10	10
介護予防居宅療養管理指導	人数	6	9	6	11	6
介護予防通所リハビリテーション	人数	47	56	52	67.5	54
介護予防短期入所生活介護	日数	12.0	32.5	12.0	34.3	12.0
	人数	1	5	1	7	1
介護予防福祉用具貸与	人数	146	164	146	195	143
特定介護予防福祉用具購入費	人数	5	3	5	4	5
介護予防住宅改修費	人数	4	5	4	5	4
介護予防特定施設入所者生活介護	人数	3	1	3	0	3

### (2)地域密着型サービス

単位：1月あたり回、人

		令和6年度		令和7年度		令和8年度
		計画	実績	計画	見込	計画
介護予防小規模多機能型居宅介護	人数	11	6	11	5	11

### (3)居宅介護支援

単位：1月あたり人

		令和6年度		令和7年度		令和8年度
		計画	実績	計画	見込	計画
介護予防支援	人数	167	190	167	227	164

※計画は9期計画P71-P77から転記、R6実績は年報の数値を加工、見込は月報R7.5~12月分の平均値

### ■ポイント

令和6年度実績、令和7年度見込とも地域密着型サービスは計画を下回るものの、その他の伸びが大きく、全体として計画を上回っており、今後も増加が見込まれる。

## ■給付費の実績・見込み（介護）

### (1)居宅サービス

単位：千円

	令和6年度		令和7年度		令和8年度
	計画	実績	計画	見込	計画
訪問介護	225,089	233,045	225,154	227,283	222,888
訪問入浴介護	14,926	12,773	14,945	13,703	14,945
訪問看護	93,299	93,607	93,417	98,130	92,660
訪問リハビリテーション	9,081	12,723	9,093	12,206	9,093
居宅療養管理指導	13,744	14,319	13,761	14,663	13,622
通所介護	478,036	466,870	477,698	456,887	474,882
通所リハビリテーション	95,874	93,973	100,867	93,807	108,390
短期入所生活介護	100,082	92,165	100,209	94,178	100,209
短期入所療養介護（老健）	24,065	23,348	24,096	19,953	24,096
福祉用具貸与	114,486	115,671	114,681	114,696	113,846
特定福祉用具購入費	3,524	3,020	3,524	3,555	3,524
住宅改修費	7,142	5,745	7,142	4,496	7,142
特定施設入所者生活介護	104,431	63,954	104,631	66,845	104,631
計	1,283,779	1,231,213	1,289,218	1,220,399	1,289,928

### (2)地域密着型サービス

単位：千円

	令和6年度		令和7年度		令和8年度
	計画	実績	計画	見込	計画
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	1,410	2,566	1,412	1,365	1,412
地域密着型通所介護	32,203	31,636	32,244	35,379	32,244
小規模多機能型居宅介護	127,186	107,087	127,899	107,334	127,899
認知症対応型共同生活介護	134,871	118,030	135,042	117,752	135,042
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	67,785	72,108	67,870	74,579	67,870
看護小規模多機能型居宅介護	83,371	76,396	83,477	85,911	83,477
計	446,826	407,823	447,944	422,319	447,944

### (3)施設サービス

単位：千円

	令和6年度		令和7年度		令和8年度
	計画	実績	計画	見込	計画
介護老人福祉施設	625,479	725,177	626,270	750,665	626,270
介護老人保健施設	344,746	345,230	345,182	335,241	345,182
介護医療院	206,530	169,948	206,791	181,775	206,791
計	1,176,755	1,240,355	1,178,243	1,267,680	1,178,243

### (4)居宅介護支援

単位：千円

	令和6年度		令和7年度		令和8年度
	計画	実績	計画	見込	計画
居宅介護支援	155,894	159,061	156,178	149,031	155,226
計	155,894	159,061	156,178	149,031	155,226

単位：千円

	令和6年度		令和7年度		令和8年度
	計画	実績	計画	見込	計画
合計	3,063,254	3,038,452	3,071,583	3,059,429	3,071,341

※計画は9期計画P79から転記、R6実績は年報の数値、見込は月報R7.5～12月分からの推計値

## ■ポイント

- ・令和6年度実績、令和7年度見込ともに施設サービスが計画額を超過するものの、全体としては計画額の範囲内に収まる。
- ・介護予防施策推進のため、施設サービスの計画値を実績より低めに設定した影響と考えられる。

## ■給付費の実績・見込み（介護予防）

### (1)居宅サービス

単位：千円

	令和6年度		令和7年度		令和8年度
	計画	実績	計画	見込	計画
介護予防訪問看護	4,891	8,813	4,897	10,776	4,897
介護予防訪問リハビリテーション	2,537	3,396	2,540	2,388	2,540
介護予防居宅療養管理指導	544	747	545	983	545
介護予防通所リハビリテーション	20,278	23,240	22,476	27,269	23,425
介護予防短期入所生活介護	1,012	2,691	1,014	2,955	1,014
介護予防福祉用具貸与	12,202	13,802	12,202	16,047	11,985
特定介護予防福祉用具購入費	1,837	1,158	1,837	1,491	1,837
介護予防住宅改修費	3,774	4,787	3,774	3,821	3,774
介護予防特定施設入所者生活介護	3,825	1,580	3,830	161	3,830
計	50,900	60,214	53,115	65,889	53,847

### (2)地域密着型サービス

単位：千円

	令和6年度		令和7年度		令和8年度
	計画	実績	計画	見込	計画
小規模多機能型居宅介護	10,106	6,273	10,119	4,167	10,119
計	10,106	6,273	10,119	4,167	10,119

### (3)介護予防支援

単位：千円

	令和6年度		令和7年度		令和8年度
	計画	実績	計画	見込	計画
介護予防支援	9,202	11,300	9,213	13,682	9,048
計	9,202	11,300	9,213	13,682	9,048

単位：千円

	令和6年度		令和7年度		令和8年度
	計画	実績	計画	見込	計画
合計	70,208	77,787	72,447	83,738	73,014

※計画は9期計画P79から転記、R6実績は年報の数値、見込は月報R7.5～12月分からの推計値

## ■ポイント

令和6年度実績、令和7年度見込とも地域密着型サービスは計画額を下回るものの、その他の伸びが大きく、全体として計画額を上回っており、今後も増加が見込まれる。

(市地域包括支援センター、小浜市社会福祉協議会地域包括支援センター)

(令和7年4月1日～令和8年1月31日)

《担当圏域圏域》

市包括：小浜・雲浜・西津・内外海・加斗地区

社協包括：国富・宮川・松永・遠敷・今富・口名田・中名田地区

(R7.4.1 現在)

担当	人口	65歳以上人口(※)			高齢化率 (%)	75歳以上 人口(再掲)	65歳以上の うち75歳以上の 割合
		男	女	計			
市包括	13,345	2,015	2,621	4,636	34.7	2,744	59.2
社協包括	14,101	1,991	2,486	4,475	31.7	2,504	56.0
計	27,446	4,006	5,107	9,111	33.2	5,248	57.6

※施設入所者(65歳以上人口中83人)はどちらにもあてはまらないとして算出

**介護予防支援事業・介護予防ケアマネジメント事業**

**目的** 高齢者が、介護を必要とする状態になることをできる限り防ぐため、介護予防および日常生活支援を目的として、対象者の状態に応じた適切なサービスが提供される支援を行うこと

**対象者** 要支援および介護予防・生活支援サービス事業対象者

**内容** ①利用申込みの受付 ②契約締結 ③アセスメント  
④介護予防サービス・支援計画原案の作成 ⑤サービス担当者会議の開催  
⑥介護予防サービス・支援計画書の交付(サービスの提供) ⑦モニタリング  
⑧評価 ⑨給付管理 ⑩介護報酬の請求

**実施状況**

＜介護予防支援事業＞

ケアプラン作成状況 (令和7年4月～令和8年1月末実績)

区分	令和6年度	令和7年度		
		市包括	社協包括	計
包括新規	27	7	17	24
包括継続	1,092	455	465	920
小計	1,119	462	482	944
委託新規	19	12	6	18
委託継続	314	138	49	187
小計	333	150	55	205
合計	1,452	612	537	1,149

<介護予防ケアマネジメント事業>

ケアプラン作成状況 (令和7年4月～令和8年1月末実績)

区 分		令和6年度	令和7年度		
			市包括	社協包括	計
原則型	包括新規	10	6	8	14
	包括継続	71	30	47	77
簡略型	包括新規	35	18	9	27
	包括継続	852	374	283	657
初回のみ型		0	2	0	2
小 計		968	430	347	777
原則型	委託新規	4	2	1	3
	委託継続	55	15	27	42
簡略型	委託新規	25	15	14	29
	委託継続	366	170	191	361
初回のみ型		0	0	0	0
小 計		450	202	233	435
合 計		1,418	632	580	1,212

**総合相談支援事業**

**目 的** 地域の高齢者が、住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続して  
いけるよう、どのような支援が必要かを幅広く把握し、相談を受け介護保険  
サービスにとどまらず、適切なサービス、機関または制度の利用につなげて  
いくこと

**対 象 者** 全高齢者 介護家族者

**内 容** ①総合相談 ②地域におけるネットワーク構築 ③実態把握

**実施状況** (令和7年4月～令和8年1月末)

区 分	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
			市包括	社協包括	計
介護保険関係	1,205	1,265	483	404	887
介護予防支援 ・ケアマネジメント関係	3,891	3,317	1,652	849	2,501
介護予防事業関係	69	66	27	20	47
介護保険外関係	114	115	28	43	71
老人福祉関係	59	62	33	8	41
医療関係	413	496	92	220	312
認知症関係	251	180	123	53	176
経済問題関係	238	138	47	28	75
生活問題関係	667	623	128	83	211
支援困難 (ケアマネ支援)	424	337	221	33	254
虐待関係	123	124	155	66	221
成年後見関係	253	234	135	5	140
その他	38	40	32	8	40
計	7,745	6,999	3,156	1,820	4,976

## 権利擁護事業

- 目的 地域の高齢者が、住み慣れた地域で尊厳ある生活と人生を維持することができるように支援していくこと
- 対象者 全高齢者
- 内容 ①困難事例への対応 ②虐待への対応 ③成年後見制度の活用促進  
④老人福祉施設等への措置の支援 ⑤消費者被害の防止

### 実施状況

(令和7年4月～令和8年1月末)

区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度			
	実数(人)	実数(人)	実数(人)			
虐待認定 (継続対応含む)	2	3	市包括		社協包括	
			新規	継続	新規	継続
			3	1	1	1
市長申立	1	1	1(障がい)			
利用援助事業	2	4	2			

### <小浜市権利擁護推進会議>

実施日	内容
令和7年11月17日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和6年度および7年度における虐待の発生状況について(報告)</li> <li>・成年後見制度の利用促進について</li> <li>・消費生活相談について</li> <li>・小浜市消費者安全確保地域協議会の設置について</li> </ul>

### <地域住民への啓発活動>

権利擁護(虐待や消費者被害防止)についての普及啓発を目的に実施。

窓口、民生委員・児童委員研修会、認知症サポーター養成講座等

## 包括的・継続的マネジメント支援事業

- 目 的** 地域の高齢者が、住み慣れた地域で暮らすことができるよう、介護支援専門員と主治医、地域の関係機関との連携により、包括的・継続的なマネジメントを実現するための後方支援を行うこと
- 対 象 者** 地域の介護支援専門員
- 内 容** ①包括的・継続的ケアマネジメントの体制構築  
②介護支援専門員に対する個別支援

### 実施状況

区 分	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
			市包括	社協包括
小浜市居宅介護支援事業所連絡会 (ケアマネ連絡会)	3回	2回	4月23日 1回目 ・令和7年度在宅高齢者福祉事業 ・介護保険事業、地域包括支援センター事業について 3月16日 2回目 (予定) ・研修会「SAKAI式事例検討法」 講師：神戸学院大学総合リハビリテーション学部 社会リハビリテーション学科 奥西栄介教授	
地域ケア推進会議 (地域課題の検討)	1回	1回	1月28日 事例の積み上げから見えてきた共通点と地域課題の検討	
地域ケア個別会議 (個別事例の検討)	10回	11回	4月23日 ・1ケース 5月28日 ・1ケース 6月25日 ・1ケース 7月23日 ・1ケース 8月27日 ・1ケース 9月24日 ・1ケース 10月22日 ・1ケース 11月26日 ・1ケース 12月17日 ・1ケース 9回	
事業所訪問 (地域密着型運営推進会議)	25回	28回	5回 (おあしす5回)	15回 (はな5回、若狭東ハイツ3回、ひまわりの郷3回、小浜きらめきデイサービス1回、ふらむはあとナーシングケア3回)
主任介護支援専門員連絡会	1回	1回	—	
地域包括支援センター運営協議会	2回	3回	2回	7月18日 3月16日

\*その他に、小浜市地域ケア連絡協議会、介護の日PRチラシ作成・配布。若狭ケアマネ連絡会への協力。

## 一般介護予防事業

- 目 的** 高齢者が要介護状態になることを予防するために、介護予防の普及・啓発を行うことにより、高齢者が自発的に介護予防に向けた取組みが実践できるよう支援していくこと
- 対 象 者** 全高齢者
- 内 容** ①介護予防教室の実施 ②健康教育の実施 ③ふれあいサロンの実施  
④ほほえみサポーターズの支援 ⑤集いの場づくり支援モデル事業の実施

### 介護予防普及啓発事業

事業名	対象者	実施内容	年度	実施回数	参加実人員	参加延人員
ココカラ元気教室 (令和5年度13会場) (令和6年度12会場) (令和7年度12会場)	65歳以上の市民	運動指導および介護予防に関する知識の普及	5年	169	204	1,733
			6年	155	208	1,908
			7年	130	202	1,523
高齢者栄養改善教室	地区の高齢者	食生活改善推進員による料理教室	5年	3	90	90
			6年	13	187	187
			7年	2	35	35
出前講座 (その他直接依頼分含む)	一般高齢者	団体の要請により、地区に出向き健康教室を実施	5年	12	257	257
			6年	6	157	157
			7年	3	123	123
元気アップ教室 (令和5年度 4会場) (令和6年度 4会場) (令和7年度 4会場)	65歳以上の市民	運動指導および実践	5年	141	63	1,194
			6年	144	67	1,311
			7年	117	73	1,217

合 計	区 分	実施回数	参加実人員	参加延人員
	令和5年度	325	589	3,249
	令和6年度	318	619	3,563
	令和7年度	252	433	2,898

## 地域介護予防活動支援事業

### ①ふれあいサロン

実施内容	行政区	年度	設置区	参加人数	開催回数
健康体操や相談など、相互交流を通じて心身機能の低下を予防する活動を行う。	148	令和5年度	115	7,157	735
		令和6年度	116	8,119	871
		令和7年度	116	6,497	587

### ②リリ・オリナスを活用した介護予防推進事業

実施内容	年度	参加人数	開催地区数
ふれあいサロン参加者に健康管理センター4階の利用体験の機会を設け交流と運動による介護予防を行う。	令和6年度	439	47
	令和7年度	139	18

### ③ボランティア等の人材を育成するための研修

#### ○ふれあいサロンリーダー研修

実施日	内 容
令和7年5月1日	・減塩生活のススメ 講師 大谷保健師 ・脳トレクイズ
令和7年7月29日	・ふるさとの風 ころも歌 講師 大森知良
令和7年10月26日	・講演「できるか！？自宅で大往生 ～あなたもなれる家逝き達人・看取り名人～」 講師 おおい町国民健康保険名田庄診療所 中村伸一医師
(令和7年2月10日)	・令和8年度のサロン開催について ・歌と運動を楽しみましょう 講師 原澤洋平

#### ○ふれあいサロン 運動サポーター・サポートナース合同研修

実施日	内 容
令和7年7月4日	・活動計画について ・フレッシュ体操 講師 原田裕子
令和7年9月30日	・活動計画について ・若狭広域クリーンセンター見学
令和7年12月22日	・活動計画について ・靴の選び方と歩き方 講師 安倍一誠
(令和8年3月25日)	・活動計画について ・体力測定の仕方確認

○ふれあいサロン 運動サポーター・サポートナース活動実績

区 分	令和5年度	令和6年度	令和7年度	登録者数
運動サポーター	150回	169回	160回	12人
サポートナース	183回	183回	156回	7人

○ほほえみサポーターズフォローアップ研修

実施日	内 容
令和7年10月30日	認知症基本法勉強会 「認知症基本法における共生と予防について」 講師：公益社団法人 認知症の人と家族の会 代表理事 和田 誠
令和7年12月17日	チームオレンジ交流会 活動紹介・敦賀市認知症サポーターとの交流 敦賀温泉病院認知症疾患医療センター 室長 寺川 智浩

○ほほえみサポーターズ活動実績

令和5年度	
ふれあいサロン（認知症予防普及啓発）	40回（延116名）
介護予防教室（百歳体操啓発）	2回（延 2名）
施設ボランティア	0回（延 0名）
自主勉強会（フォローアップ研修含む）	8回（延 48名）
合 計	50回（延166名） （登録者数 22人）

令和6年度	
ふれあいサロン（認知症予防普及啓発）	42回（延123名）
せいきょう「みんなの保健室」（百歳体操啓発・レクリエーション）	12回（延 24名）
施設ボランティア	10回（延 20名）
自主勉強会（フォローアップ研修含む）	13回（延128名）
合 計	77回（延295名） （登録者数 19人）

令和7年度	
ふれあいサロン（認知症予防普及啓発）	39回（延110名）
せいきょう「みんなの保健室」（百歳体操啓発・レクリエーション）	16回（延 32名）
自主勉強会（フォローアップ研修含む）	11回（延 68名）
合 計	66回（延210名） （登録者数 17人）

④集いの場づくり支援モデル事業

誰もが気軽に参加でき、高齢者同士または世代を超えた仲間づくりの場を提供する集いの場を自主的に運営する団体を支援する。

令和5年度	令和6年度	令和7年度
<ul style="list-style-type: none"> <li>・上和多田いきいき会</li> <li>・四分一いきいき元気クラブ</li> <li>・大宮区百歳体操</li> <li>・いきいき百歳体操KIサークル（池田）</li> <li>・北塩屋ふれあいサロン</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県民せいきょう福祉委員会「みんなの保健室」</li> <li>・尾崎ふれあいサロン</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生玉区</li> </ul>

## 認知症関連事業

- 目的** 認知症の人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域のよい環境で自分らしく暮らし続けることができる地域づくりと体制整備を行う
- 対象者** 全高齢者
- 内容**
- ①認知症ケアパスの作成、普及
  - ②認知症サポーター養成講座、ステップアップ講座、チームオレンジ
  - ③認知症検診
  - ④認知症予防普及啓発
  - ⑤認知症初期集中支援チーム
  - ⑥高齢者・障がい者徘徊 SOS ネットワーク
  - ⑦小浜市地域見守り活動
  - ⑧認知症カフェ

### ① 認知症ケアパスの作成、普及

- 目的** 認知症の方やその家族が住み慣れた地域で安心して生活していくために、認知症の状況に応じて、いつ、どこで、どのような医療や介護サービスを受ければよいかを示す。(令和7年度改訂)

### ② 認知症サポーター養成講座

- 目的** 認知症についての正しい知識を持ち、良き理解者となる認知症サポーターを養成する。

区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度
対象者	看護学院、サロンリーダー研修会、民生委員児童委員	一般市民、看護学院 県民せいきょう職員	ドコモショップ・口名田地区民生委員・児童委員・看護学院
回数	3回	4回	3回
年間養成サポーター数	162名	75名	38名
全サポーター数 (総人口に占める割合)	5,286名 (18.9%)	5,361名 (19.5%)	5,399名 (19.9%)

### 認知症サポーターステップアップ講座

- 目的** 認知症サポーターがさらに高度な認知症についての正しい知識を習得し、各地域における支援活動に役立てる。

区分	令和6年度	令和7年度
対象者	チームオレンジ登録団体	チームオレンジ登録団体
回数	1回	1回
受講者数	28名	24名
備考	チームオレンジ交流会の研修として実施	チームオレンジ交流会の研修として実施

### チームオレンジ設置

設置日	チーム名称
令和4年4月22日	ほほえみサポーターズ
令和4年5月20日	カフェ・ぽ〜れ
令和4年6月21日	おひさまカフェ

### ③ 認知症検診

目的 認知症を早期に発見し、早期治療につなぐことより重症化を予防する。

年度	対象者	対象数	回収数	回収率	受診勧奨対象数	該当率	医療機関受診者数	受診率
令和4年度	年度年齢が66歳およびR元年度未返信者・未受診者	1,170	653	55.8%	131	20.1%	26	19.8%
令和5年度	年度年齢が66歳およびR2年度未返信者・未受診者	1,007	546	54.2%	128	23.4%	18	14.0%

※令和6年度からは随時実施

### ④ 認知症予防普及啓発

目的 画面タッチで脳の健康チェックやトレーニングができるタブレットを活用し、認知症の啓発活動や早期の気づきの機会を増やす

年度	実施場所	参加人数
令和6年度	地区コミュニティセンター（12か所）	153名
令和7年度	地区コミュニティセンター（12か所）	115名

#### 啓発イベント

実施日	内容
令和7年9月1日～9月28日	小浜市立図書館企画展示
令和7年9月1日～9月30日	あいあいバス内掲示（啓発ポスター・相談先）
令和7年9月22日	世界アルツハイマーデーイベント（ハーツわかさ店）

### ⑤ 認知症初期集中支援チーム

目的 複数の専門家が、認知症が疑われる人や認知症の人および家族を訪問し、アセスメント、家族支援などの初期の支援を包括的、集中的に行い、速やかに適切な医療・介護が受けられることを目指す。

設置時期	平成29年11月（平成30年度より本格稼働）
チーム員	(医師)小浜病院精神科 鶴戸逸友氏 (医師以外)小浜病院地域連携室精神保健福祉士 小浜市包括職員 小浜市社協包括職員等
活動状況	対応件数 2件 チーム員会議 0回
検討委員会	令和8年1月28日

⑥ 高齢者および障がい者 SOS ネットワーク

目 的 ひとり歩きの恐れのある認知症高齢者および障がい者の行方不明に対応するため、地域の支援を得て早期に発見できるよう、関係機関の支援体制を構築し、認知症高齢者等の安全と家族等への支援を図ることを目的とする。

※平成 27 年 9 月から事前登録を開始し、10 月からネットワークを稼働

区 分		令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
協力機関		50	51	51
事前登録者		53 名	38 名	37 名
配信件数	市民が市内で行方不明	0 件	0 件	0 件
	市民が市外で行方不明	0 件	0 件	0 件
	他市(町)民が市内で行方不明	0 件	0 件	0 件
	市外・県外で行方不明	48 件	47 件	34 件

⑦ 小浜市地域見守り活動

目 的 地域での見守り活動のより一層の充実・強化を図るため、事業者の協力をいただき、新たな見守り活動を創設し、市民誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けられる地域社会を形成する。

活動内容 定期的に高齢者宅等に配達や訪問等を行っている事業者や日常業務で市民の異変を発見することが可能な事業者などが協力して、積極的に高齢者や障がい者などを見守り、異変に気づいた場合は迅速に市役所に連絡してもらい必要な支援を行う。

協定締結 平成 27 年 3 月 24 日 21 事業者と協定締結  
 平成 27 年 8 月 19 日 2 事業者と協定締結  
 平成 29 年 7 月 20 日 1 事業者と協定締結  
 平成 30 年 11 月 7 日 1 事業者と協定締結  
 令和 2 年 7 月 2 日 1 事業者と協定締結  
 令和 4 年 11 月 4 日 1 事業者と協定締結

締結事業者数 27 件

通報実績

区 分	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
回 数	0 件	0 件	4 件

⑧ 認知症カフェ

目 的 認知症の人やその家族、地域の人など誰もが気軽に参加できるつどいの場所。  
地域の居場所を作ることで、地域の人々の認知症への理解を深め、支援の輪を広げていくことを目的に運営する。

・カフェ・ぽ〜れ

運営状況 “認知症の人と家族の会”のメンバーに、地域ボランティアが加わり、毎月1回（第3金曜日）小浜コミュニティセンターにて開催

実施状況

区 分	令和5年度	令和6年度	令和7年度
回 数	11回	10回	9回
延参加者数	222名	236名	180名

・おひさまカフェ

運営状況 地域ボランティアが、毎月1回（第3火曜日）にふるさと茶屋清右エ門にて開催

実施状況

区 分	令和5年度	令和6年度	令和7年度
回 数	9回	10回	8回
延参加者数	181名	135名	80名

## 在宅医療・介護連携推進事業

**目的** 医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、地域における医療・介護の関係機関が連携して、包括的かつ継続的な在宅医療・介護を提供できる社会の実現を目指す

**対象者** 全高齢者

**内容**

- ①地域の医療・介護サービス資源の把握
- ②在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応の協議
- ③在宅医療・介護関係者の研修
- ④地域住民への普及啓発
- ⑤介護連携支援に関する相談の受付等

### ① 地域の医療・介護サービス資源の把握

随時実施

### ② 在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応の協議

令和8年 1月28日

・小浜市地域ケア推進会議

### ③ 在宅医療・介護関係者の研修

令和7年7月17日

多職種連携研修会  
「実践！足を守ることは、健康を守ること」  
講師：福井厚生病院 糖尿病看護認定看護師  
吉田 陽子  
参加者：医療介護関係者 78名

令和7年12月11日

「実践！足を守ることは、健康を守ること 第2弾！」  
講師：福井厚生病院 糖尿病看護認定看護師  
吉田 陽子  
参加者：医療介護関係者 46名

### ④ 地域住民への普及啓発

令和7年10月26日

在宅ケア普及啓発講演会  
「できるか！？自宅で大往生  
～あなたもなれる家逝き達人・看取り名人～」  
講師：おおい町国民健康保険名田庄診療所  
所長 中村 伸一 医師  
参加者：157名

### ⑤在宅医療・介護連携支援に関する相談の受付等

・在宅医療実施医療機関名簿を相談時に活用

## 生活支援体制整備事業

- 目的** 単身や夫婦のみの高齢者世帯、認知症の高齢者が増加する中、医療、介護のサービス提供のみならず、多様な主体による、多様な日常生活上の支援体制の充実・強化および高齢者の社会参加の推進を一体的に図っていく
- 対象者** 全高齢者
- 内容** ①生活支援コーディネーターの配置  
②ボランティア養成講座の開催、フォローアップ  
③地域の生活支援等に関する活動支援

### ① 生活支援コーディネーターの配置

#### 《第1層》

- 配置場所** 小浜市地域包括支援センター
- 配置年月** 平成28年4月1日
- 活動内容** ボランティア養成講座、一般介護予防教室補助（ココカラ元気教室等）、地域の活動支援（いきいき百歳体操等）、ほほえみサポーターズの支援など
- 出席会議** 介護予防・日常生活支援総合事業協議体、地域ケア推進会議

#### 《第2層》

	第1号	第2号
配置地区	中名田	今富
配置年月	令和5年1月24日	令和6年9月19日
活動内容	中名田地区田村のゆめづくり協議会健康福祉部会活動	今富まちづくり協議会 みんりよく部会活動

### ② ボランティア養成講座の開催、フォローアップ

年度	ボランティア養成講座	フォローアップ研修
令和5年度	令和6年3月19日開催 受講者 24名	
令和6年度	令和7年3月14日開催 受講者 27名	
令和7年度	令和8年3月18日開催予定	

### ③ 地域の活動支援

- 運動をきっかけとする自主活動推進のため、「いきいき百歳体操」を周知、体験の機会を支援  
「いきいき百歳体操」に取り組もうとしている自主団体への立ち上げ支援
  - ・ふれあいサロン 19会場（172人）
  - ・集いの場づくり 5回（46人）
- 生活支援サービスマップ（買物・配食編）の配布と更新  
移動が困難な方等の生活維持を支援するため、市内の買物支援サービスや配食サービスの情報をまとめたパンフレットを作成
  - ・市内居宅介護支援事業所、民生委員等に配布、活用を促した
  - ・掲載サービス内容の変更等を確認し情報を更新した
- 市内の生活支援体制整備に向け、市民に対し支え合いについて啓発実施なし
- 協議体、庁内連携
  - ・コミュニティセンター職員聞き取り（内外海、松永、加斗）
  - ・シルバーカフェへの聞き取り（西津・やうちのシルバーカフェ）
  - ・第1層協議体開催 第1回令和8年3月12日（予定）

## フレイル予防事業

**目的** 高齢者を対象にフレイル（加齢に伴い、心身の活力が衰え、身体・精神心理・社会性が弱っている状態）チェックを実施し、フレイルになる前に、高齢者が自身の健康状態を把握し、自発的に健康づくりが行われることを目的とする。

**対象者** 全高齢者  
**内容** ① フレイルサポーターの養成・活動支援  
 ② フレイルチェックの実施

### 実施状況

#### フレイルサポーター養成

区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度
回数	開催なし	開催なし	1回
養成者数	なし	なし	10名
サポーター登録者数	41名	39名	49名

#### フレイルサポーターの活動

令和7年 6月 18日	フレイルチェック（教職員OB会）
令和7年 10月 22日	フレイルチェック
令和8年 2月 3日	ふくいフレイルサポーターの会 フレイルチェック短縮版説明会

#### フレイルチェック

区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度
回数	2回	4回	2回
実施人数	39名	64名	43名

## 家族介護者交流事業

- 目的** 在宅で高齢者を介護している家族を対象に、介護に関する情報提供や相談、同じ体験をもつ者同士が日頃の悩みや体験を交換することで、介護者の身体的・精神的負担が軽減され心身のリフレッシュを図ることを目的とする。
- 対象者** 在宅で高齢者を常時介護している介護者や、以前に在宅で高齢者を介護していた経験のある者
- 内容**
- ①情報交換
  - ②リハビリ体操
  - ③講演会
  - ④交流会

### 実施状況

年度	回	実施内容	参加者数
令和5年度	第1回	講習「家族介護者交流会について」「熱中症対策について」 体を動かしながら笑いましょう	13
	第2回	講習「おとなのおなか元気教室」 会員同士の交流会 軽食	17
	第3回	高齢者の食事について学びましょう	12
	第4回	お正月用寄せ植え作業 講習「薬の疑問にお答えします」	18
	第5回	箸とぎ体験 ボッチャやモルック（ゲーム）を楽しむ	17
令和6年度	第1回	防災について、ごきぶり団子づくり	14
	第2回	広域クリーンセンター見学（高浜町）	13
	第3回	介護職づくり（ロールおにぎり、豆腐たっぷり焼き団子、フルーツポンチ）	12
	第4回	リフレッシュ体操（認知症予防体操）、交流会	14
	第5回	春の寄せ植え、来年度の計画・交流会	16
令和7年度	第1回 6月25日	わっはっはワールド 交流会	11
	第2回 8月6日	塩分と高血圧について	13
	第3回 11月17日	年縞博物館見学	12
	第4回 12月20日	安心・安全な食材の選び方 エシカル商品について	12
	第5回 3月 開催予定	春の寄せ植え 来年度の計画・交流会	

## 評価指標の進捗状況について

A : 目標値達成 (見込み)  
 B : 目標値未達成だが、改善・維持 (見込み)  
 C : 目標値に対して悪化 (見込み)

計画ページ	事業名	指標	令和6年度		令和7年度		課題・今後の方向性		
			目標値・実績値	目標値・見込値	達成度	取組状況			
<b>【基本目標1】自立した生活と介護予防の推進</b>									
39	ふれあいサロン	設置区(区)	目標値	116	目標値	117	A	ふれあいサロンの設置区数は目標に達したが、未設置区における新規開設伸びが少なかったこと、既存の設置区内でも活動休止などによる未開催地区が増加(3地区)した。活動が活発な地区と停滞している地区の二極化が進んでおり、これらが参加延べ人数の増加を阻む結果となった。	サロンリーダーの高年齢化と担い手不足が課題であり、リーダーだけに負担を集中させず、サロンリーダーをはじめ介護予防に資するサポーターの育成に努め、行政や委託事業所などが伴走することで、サロン活動の活性化を支援していく。
			実績値	116	見込値	117			
		開催回数(回)	目標値	825	目標値	850	A		
			実績値	871	見込値	870			
		参加延べ人数(人)	目標値	8,700	目標値	8,900	B		
			実績値	8,119	見込値	8,200			
40	生活支援体制整備事業	第2層協議体の設置(か所)	目標値	2	目標値	2	A	新たな認定実績はなかった。	今後も第2層協議体として認定可能な既存組織等の調査や認定済み団体の支援を継続し、第9期計画期間中に3地区目の認定を目指す。
			実績値	2	見込値	2			
		第2層コーディネーターの配置(人)	目標値	2	目標値	2	A		
			実績値	2	見込値	2			
40	高齢者の自立支援に向けたリハビリテーション専門職等の訪問指導	活用件数(件)	目標値	5	目標値	5	B	本事業の利用実績はないものの、地域での介護予防活動に対する支援体制の整備を引き続き推進している。	利用実績が低迷している現状を踏まえ、単なる制度案内にとどまらない周知と、対象者抽出(掘り起こし)を展開する。
			実績値	0	見込値	0			
42	特定健康診査	受診率(%)	目標値	45.0	目標値	47.0	B	医療機関通院中の健診未受診者に特化した受診勧奨を行った。	健診未受診者の多くが通院中であることから、医療機関と連携した受診勧奨の仕組みづくりを検討していく。
			実績値	44.7	見込値	45.0			
43	多職種連携研修会	開催回数(回)	目標値	2	目標値	2	A	医療・介護関係者が連携を図れるよう、顔の見える関係づくりに向けた研修会を開催した。	今後も医療・介護関係者が連携を図れるよう継続していく。
			実績値	1	見込値	2			
<b>【基本目標2】地域での支え合いづくり</b>									
45	地域ケア会議の開催	開催数(回)	目標値	12	目標値	12	A	個別会議を開催し、自立に向けた検討を図ることができた。個別事例から地域課題を抽出し、課題についての検討も行った。	高齢者が住み慣れた地域で支え合い、安心して生活ができるよう自立支援を目指した地域ケアを推進していく。
			実績値	12	見込値	12			
48	介護ボランティアの登録	ボランティア登録者(延べ人数)	目標値	114	目標値	120	B	ふれあいサロンにて介護ボランティア制度について周知したほか、ボランティア養成講座を開催し、参加者に登録を促した。	登録ボランティアの高齢化で登録者数の減少が見込まれる。制度周知の強化と養成講座の開催を継続していく。
			実績値	80	見込値	80			
49	家族介護者交流会	開催回数(回)	目標値	5	目標値	5	A	当初の計画に基づき、予定していた回数および内容にて実施することができた。	新規参加者の広がりが見られない点が課題。今後は、広報紙やSNS等の媒体活用に加え、ケアマネジャーや医療機関等への継続的な働きかけを強化していく。定期的に情報共有を図ることで連携を深め、支援が必要な方へ確実に情報が届く体制づくりを進めていく。
			実績値	5	見込値	5			
		参加者数(人)	目標値	90	目標値	100	C		
			実績値	69	見込値	60			

A : 目標値達成（見込み）  
 B : 目標値未達成だが、改善・維持（見込み）  
 C : 目標値に対して悪化（見込み）

計画 ページ	事業名	指標	令和6年度		令和7年度		達成度	取組状況	課題・今後の方向性
			目標値・実績値	目標値	見込値	見込値			
【基本目標3】認知症施策の推進と権利擁護									
51	認知症サポーターの養成	養成講座実施数（回）	目標値	5	目標値	5	B	ドコモショップ、口名田地区民生委員・児童委員、看護学生1回の計3回実施した。年度末までに生協1回を開催予定。	認知症の人が安心して地域で暮らすことができるよう、地域企業等への講座開催を通じて理解者を増やすとともに、来年度は、特に商工会への周知活動に力を入れていく。
			実績値	4	見込値	4			
		養成者（人）	目標値	70	目標値	70	B	単年度の養成数には課題が残るものの、地域におけるサポーターの総数は着実に増加しており、支援の基盤は確保されている。	
			実績値	75	見込値	60			
		延べ養成者（人）	目標値	5,344	目標値	5,414	A		
			実績値	5,361	見込値	5,421			
55	権利擁護推進会議の開催	開催数（回）	目標値	1	目標値	1	A	会議を開催し、医療機関や弁護士、司法書士等の関係機関と連携することで、高齢者の権利擁護や虐待防止の強化に努めることができた。また、この会議で、消費者安全確保地域協議会の機能をもたせることで、詐欺や悪質性の高い事案に対応ができるようになった。	関係機関と連携を図り、今後も高齢者の虐待防止や権利擁護に取り組んでいく。
			実績値	1	見込値	1			
58	学級講座・成人大学講座	講座回数（回）	目標値	90	目標値	90	B	地域の人材や素材を活用し、多彩なテーマで学級講座・成人大学講座を開催した。	引き続き、市民のニーズに合わせた講座を企画し、より多くの方に受講してもらえよう内容の充実を図る。
			実績値	113	見込値	90			
		受講者数（人）	目標値	2,800	目標値	3,000			
			実績値	2,286	見込値	2,300			
【基本目標5】安全に暮らせる環境づくり									
61	避難行動要支援者の個別避難計画の策定	策定割合（%）	目標値	70.0	目標値	72.5	C	昨年度実施の要配慮者調査により避難行動要支援者が増加したが、区長等への働きかけにより策定率の低下は最小限に留まった。	未策定者がいる区を中心に、防災意識の向上、計画必要性の説明に努め、策定率向上を目指す。
			実績値	55.5	見込値	54.7			
61	ふれあいサロン等での出前講座の実績（交通・防犯・消費生活）	実施回数（回）	目標値	21	目標値	21	A	・詐欺や悪質商法等による消費者トラブル未然防止の講座を実施した。 ・高齢者向けの交通安全講座を実施した。	交通事故や消費者トラブル等を未然に防止するため、今後も出前講座等を活用して啓発を実施する。
			実績値	18	見込値	24			
		参加人数（人）	目標値	230	目標値	230			
			実績値	258	見込値	480			
【基本目標6】介護保険サービスの充実									
66	ケアプラン点検の実施（運営指導分）	点検数（件）	目標値	25	目標値	25	B	新規・変更ケアプランなどの提出を受けた際、随時ケアプランの点検を行っている。	引き続き、介護給付費適正化のためのケアプラン点検の実施を行う。
			実績値	-	見込値	-			
66	事業所への運営指導の実施	地域密着型サービス事業所（件）	目標値	3	目標値	3	C	取り組むことができなかった。	人員不足により実施時間が確保できない。
			実績値	0	見込値	0			
		居宅介護支援事業所（件）	目標値	2	目標値	2	C	取り組むことができなかった。	人員不足により実施時間が確保できない。
			実績値	0	見込値	0			

# 在宅高齢者福祉事業の実施状況について

## ①配食サービス事業

在宅で70歳以上・虚弱・調理困難・ひとり暮らしまたは高齢者のみ世帯を対象に、健康増進と安否確認のため、食事を届ける。 ※1食あたり340円の利用者負担で週1または2回

	R4	R5	R6	R7(見込)
利用者数 (人)	68	62	69	76
配食数 (件)	4,980	4,542	5,266	5,906
決算額 (千円)	1,544	1,408	1,632	1,831

※決算額は委託料から利用者負担金を引いた額

## ②外出支援サービス事業 (リフトタクシー)

在宅で常時車椅子の利用者の利便を図るため、65歳以上の寝たきり度B・Cランクの人または身障1級・2級の人のリフトタクシー基本料金を助成し、安全で快適な移送サービスを行う。 ※基本料金(690円または1,420円)助成チケットを年24枚支給

	R4	R5	R6	R7(見込)
利用者数 (人)	51	50	44	45
使用枚数 (枚)	563	487	465	528
決算額 (千円)	523	341	340	366

## ③介護用品 (紙おむつ) 支給事業

在宅で65歳以上・要介護2以上の高齢者に、紙おむつの購入費の一部助成として、紙おむつ支給券を発行する。 ※介護度や課税状況に応じて月900～3,000円の助成

	R4	R5	R6	R7(見込)
利用者数 (人)	819	788	762	636
使用枚数 (枚)	6,630	6,379	5,823	5,388
決算額 (千円)	14,821	9,980	9,549	9,096

## ④緊急通報装置貸与事業

在宅で65歳以上のひとり暮らし高齢者等に、緊急通報装置を貸し出し、急な発病や発作等に対応します。 ※課税・所得状況や機器に応じて月額0～2,120円の利用者負担

	R4	R5	R6	R7(見込)
利用者数 (人)	189	180	155	130
決算額 (千円)	5,906	5,682	4,559	4,499

## ⑤要介護老人住宅環境整備事業

在宅で要介護3～5の65歳以上が対象で、昇降機、洗面台等の整備により、住宅環境整備を行う。 ※所得に応じて工事費の70～90%・上限80万円を補助

	R4	R5	R6	R7(見込)
交付件数 (件)	0	1	0	0
決算額 (千円)	0	800	0	0

## ⑥在宅ねたきり老人等介護支援金支給事業

在宅で65歳以上の要介護4・5の高齢者と同居し、介護している非課税世帯の介護者に支援金を支給する。 ※月額5,000円・4半期ごとに3か月分を支給

	R4	R5	R6	R7(見込)
対象者数 (人)	10	15	10	12
支給件数 (件)	33	53	36	40
決算額 (千円)	450	710	450	525

「事業者指定等の状況について」は、  
特定の事業者の情報が含まれるため  
非公開とします。





## 小浜市附属機関設置条例（一部抜粋）

（趣旨）

第1条 この条例は、法律もしくはこれに基づく政令または条例に定めるもののほか、地方自治法（昭和22年法律第67号）第138条の4第3項および第202条の3第1項の規定に基づき、執行機関の附属機関に関し必要な事項を定めるものとする。

（設置）

第2条 執行機関の附属機関として、別表に掲げる機関を置き、その担任する事項ならびに委員の定数および任期は、同表に定めるとおりとする。

（委任）

第3条 この条例に定めるもののほか、附属機関の組織、運営その他必要な事項は、その属する執行機関の規則で定める。

別表（第2条関係）

執行機関	附属機関	担任する事項	委員の定数	委員の任期
市長	小浜市介護保険事業計画等策定委員会	小浜市介護保険事業計画の策定について調査審議すること	20人以内	委嘱され、または任命された日からその日の属する年度の末日まで
	小浜市介護保険事業計画進行管理委員会	小浜市介護保険事業計画の進捗管理等について調査審議すること	12人以内	委嘱され、または任命された日からその日の属する年度の翌年度の末日まで

## 小浜市介護保険事業計画進行管理委員会規則

(趣旨)

第1条 この規則は、小浜市附属機関設置条例（令和2年小浜市条例第31号）第3条の規定に基づき、小浜市介護保険事業計画進行管理委員会（以下「委員会」という。）の組織および運営に関し必要な事項を定めるものとする。

(委員)

第2条 委員は、学識経験者、保健・医療・福祉関係者、被保険者代表その他市長が適当と認める者のうちから、市長が委嘱または任命する。

(補欠の委員の任期等)

第3条 補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員は、再任されることができる。

(委員長および副委員長)

第4条 委員会に委員長および副委員長を置き、委員長は委員の互選によりこれを定め、副委員長は委員の中から委員長が指名する。

2 委員長は、委員会を代表し、議事その他の会務を総理する。

3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときまたは委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 委員会の会議は、委員長が招集し、委員長がその議長となる。

2 前項のほか、委員の3分の1以上の要請があったときは、委員長は会議を招集しなければならない。

3 委員会は、委員の過半数が出席しなければ会議を開くことができない。

4 会議の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、委員長の決するところによる。

5 委員長は、特に必要があると認めるときは、会議に委員以外の者の出席を求め、その意見を聴くことができる。

(庶務)

第6条 委員会の庶務は、健康応援課において処理する。

(その他)

第7条 この規則の施行に関し必要な事項は、委員長が定める。

附 則

この規則は、公布の日から施行する。

附 則（令和7年4月1日規則第14号）

この規則は、公布の日から施行する。